

1. 事故発生の日時 平成27年9月11日(金) 13時10分頃

2. 事故発生の場所 かつらぎ町

3. 事故発生場所の工事名、工期

工事名：耐震補強工事

工期：平成27年 2月13日～平成28年 3月20日

4. 請負業者名 県内建設業者

5. 事故発生状況

コンクリートポンプ車の配管が詰まったため、詰まりを改善しようとジョイント部を取り外したところ、ホースが暴れ負傷した。

○男性1名負傷 軸椎等の骨折

6. 事故原因

- ・地下1階へのポンプ車によるコンクリート配管打設は、配管内に空気が溜まり易いという特性を理解し作業手順を作成していたが、熟練作業員であるにもかかわらず、それを軽視した。
- ・コンクリート打設中、ホッパ内のポンプ吸い込み口において、エア噛み防止の確認を怠った。
- ・配管内に閉塞（詰まり）が発生した際、ジョイント部を取り外す前にホース配管部の固定を怠った。
- ・配管内が詰まった時、ポンプ車の圧送を逆回転させ空気圧の低下を図ったが空気が抜け切れていなかった。

7. 改善対策

- ・KY活動時に作業手順を再確認し、周知徹底する。
- ・コンクリート打設中は、ホッパ内のポンプ吸い込み口を常に生コンで塞いでいるか確認をする。
- ・配管内に閉塞が発生した際、ジョイント部を取り外す前にホース配管部をロープ等で固定し、人払いの確認をする。
- ・配管内に閉塞が発生した際、ジョイント部を一気に外さず、徐々にゆるめ、圧気の抜ける音が収まったことを確認してから外す。